
吐息

也屋拓郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

吐息

【コード】

N5092Z

【作者名】

也屋拓郎

【あらすじ】

吐息は幸せか不幸か？

はあと君はため息をした。

「ため息をつくと幸せが逃げるよ」

「うるさいな。欠伸よ欠伸」

君は憎たらしげに言う。僕と君はいつも一緒に学校へ行く。その習慣も明日で二年になる。もしかすると倦怠期なのかもしれない…。最近短い会話しかしていないし、もしかするともうだめなのかもしれない。と僕は泥沼に入っていく、君はそんな僕を見て尻を蹴り飛ばした。

「何するんだよ」

「ため息は幸せだからするの」

君は僕を上目で睨んできた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5092z/>

吐息

2011年12月17日08時46分発行